

保護者様

京都市立西陵中学校
校長 山本 宗昭

本年度の学校行事・西陵祭について（お知らせ）

向暑の候、平素より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

本年度の教育課程につきましては、「6月以降の教育課程について」（6月8日配布プリント・HP掲載）で、お知らせさせていただいております。学習内容につきましては、最大限授業時数を確保したうえで、生徒の負担にも十分配慮しつつ、年度内に必要な指導を終えるよう計画しております。そのために、夏休みの短縮や学校行事の見直し、1校時当たり5分短縮授業として、週32コマ・45分授業とし、7時間目授業を計画的に実施しております。それ以外にも、毎日の始業前10分間は読書活動・朝学習に取り組み、放課後の補習もあわせて、学びの定着を図ってまいります。また例年実施しております「定期テスト前の学習会」や「夏季休業中の学習会」についても、最大限の実施を予定しております。

こうしたなか、学校行事につきまして、校外への移動を伴う行事（修学旅行以外）は、京都市立中学校では、本年度は中止としております。（校外学習、1年生の科学センター学習・ファイナンスパーク学習、2年生の生き方探求チャレンジ学習・職場体験、育成学級合同運動会・球技大会、全市中学生会議等）

一方で、学校行事は、生徒の学校生活に潤いや秩序とリズム、変化を与えたりするものであるとともに、協働的な学びを培う大切な活動であることから、校内での学校行事は可能な限り感染症対策を行ったうえで、実施の有無も含めて検討しております。生徒総会は、開催方法を工夫して7月に実施いたします。

つきましては、本年度の西陵祭（体育の部・文化の部）は、下記のとおり、代替行事への変更や中止・実施としますので、お知らせ致します。保護者の皆さまには、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

なお、今後の感染状況等により、変更することがありますのでご了承ください。

記

1. 西陵祭・体育の部

- (1) 本年度は中止とし、代替行事として、学年体育大会を、2学期以降に学年ごとに実施する。

理由：感染防止対策を継続させるため開催不可と判断する。生徒が密集する運動や近距離で組み合ったりする運動を見合わせなければならないことから、実施可能な種目が、徒競走のみの個人種目となってしまいます。そうすると、生徒数が少なく、短時間で終わってしまい、興味・関心も失われる。また、応援席は、距離を空けたり、応援の声を制限したりすることが必要となり、教育的な効果が得られないと考える。

- (2) 体育の部の代替行事として、学年体育大会を、以下の目的で学年ごとに実施する。

- ① 生徒が主体的、積極的に行事を運営し、競技に取り組む姿勢を養う。
- ② 各学級の親睦を深める。
- ③ 互いに協力し、運動に親しむ態度を養う。
- ④ それぞれの競技や活動を通して、運動の楽しさを経験する。
- ⑤ ルールやマナーを認識し、公正な態度で競技に参加する態度を養う。

2. 西陵祭・文化の部

- (1) 感染症対策を行ったうえで、規模や内容を工夫して、10月21日に実施する。

- (2) 本年度の合唱コンクールは、中止とする。

理由：室内で生徒が近距離で行う合唱等は、感染症対策を講じてもお飛沫感染等の可能性が高いとされ、音楽の授業においても指導順序を変更しており、取組ができない。

- (3) 文化の部の内容は、創立40周年記念壁画制作・学年や育成学級の取組発表・生徒会本部の取組発表・展示発表を予定しており、詳細は今後検討して決定していく。